21年３月期 第１四半期
連結業績について

上席執行役員

岡　恭彦

2020年７月31日

SCSK株式会社

Copyright © SCSK Corporation

目次

- 業績概要（ＰＬ、受注高、受注残高）
- 売上区分別（売上高、受注高、受注残高）
- 業種別売上高
- セグメント別業績（セグメントの変更、業績）
- 営業利益の増減分析
- 前期四半期別ＩＦＲＳ組換
- コロナウィルス感染症の影響
- 通期業績予想
- 中計経営計画　基本戦略

Copyright © SCSK Corporation

21年3月期　第1四半期決算（IFRS）
業績概要（PL･受注高･受注残高）

（単位：百万円）

	20年3月期	**21年3月期**	増減額	増減率
売上高	91,331	**94,356**	3,025	3.3%
売上総利益	22,061	**24,045**	1,983	9.0%
売上総利益率	24.2%	**25.5%**	1.3%	
販売管理費※	△ 13,649	**△ 13,766**	△ 116	0.9%
営業利益	8,412	**10,279**	1,866	22.2%
営業利益率	9.2%	**10.9%**	1.7%	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	6,101	**7,260**	1,159	19.0%
受注高	87,556	**83,738**	△ 3,817	△4.4%
受注残高	133,732	**136,523**	2,790	2.1%

※その他の収益及び費用を含む

Copyright © SCSK Corporation

21年3月期第1四半期決算（IFRS）
売上区分別（売上高・受注高・受注残高）

システム開発

（単位：百万円）

	20年3月期	21年3月期	増減額	増減率
売上高	37,352	**38,664**	1,312	3.5%
受注高	37,111	**38,543**	1,431	3.9%
受注残高	34,598	**36,244**	1,646	4.8%

- 売上高
  一過性のIFRS調整があるものの、自動車業向け戦略的事業投資や
  競争優位性の確保のためのIT投資、Minoriソリューションズにより増収
- 受注高・受注残高
  証券業向け大型案件の反動減を
  基幹システム再構築の大型案件需要によりカバーし増加

Copyright © SCSK Corporation

21年3月期第1四半期決算（IFRS）
売上区分別（売上高・受注高・受注残高）

保守運用・サービス

（単位：百万円）

	20年3月期	21年3月期	増減額	増減率
売上高	34,322	**36,851**	2,529	7.4%
受注高	30,041	**30,071**	30	0.1%
受注残高	83,358	**86,343**	2,984	3.6%

- 売上高
  データセンタービジネス、BPOサービスによる増収
- 受注高・受注残高
  通信業・流通業の減少をBPOビジネスでカバーし、前期比プラス。受注残高は、BPOビジネスによる積み上がりに加えて前年度のデータセンタービジネス受注により増加

Copyright © SCSK Corporation

21年3月期第1四半期決算（IFRS）
売上区分別（売上高・受注高・受注残高）

システム販売

（単位：百万円）

	20年3月期	21年3月期	増減額	増減率
売上高	19,656	**18,840**	△ 815	△4.1%
受注高	20,403	**15,124**	△ 5,278	△25.9%
受注残高	15,775	**13,935**	△ 1,840	△11.7%

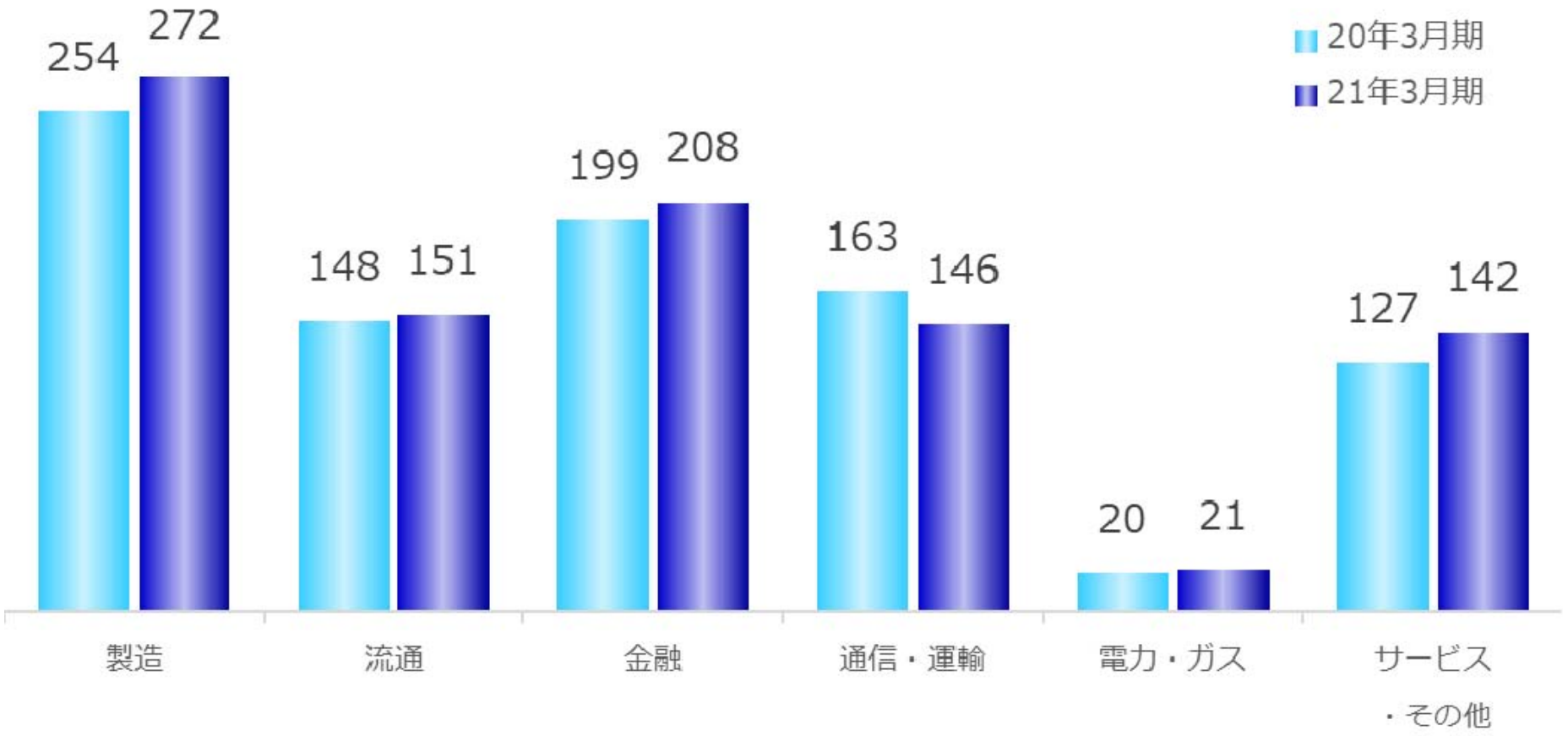
- 売上高
  学術研究機関向けハードウェア販売が増加するも通信業向けネットワーク機器販売および製造業向け大型ハードウェア販売が反動減
- 受注高・受注残高
  通信業向けネットワーク機器販売、製造業向け大型ハードウェア販売の反動減

Copyright © SCSK Corporation

21年3月期第1四半期決算（IFRS）

業種別　売上高

（単位：億円）

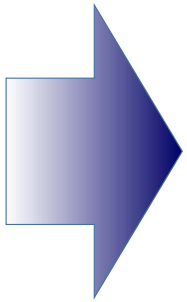


- 製造業は、自動車メーカー向け戦略的IT投資需要に対するシステム開発や製品開発時の検証サービス、電機メーカー向けのシステム更新需要で増加
- 金融業は、銀行向けシステム更新案件やストレージ販売、信販・リース業向けハードウェア販売が増加
- サービス業・その他は、データセンタービジネスや学術研究向けハードウェア販売が増加

Copyright © SCSK Corporation

セグメントの変更

前年度
製造・通信システム
流通・メディアシステム
金融システム
商社・グローバルシステム
ビジネスソリューション
モビリティシステム
プラットフォームソリューション
ITマネジメント
その他　及び　調整額

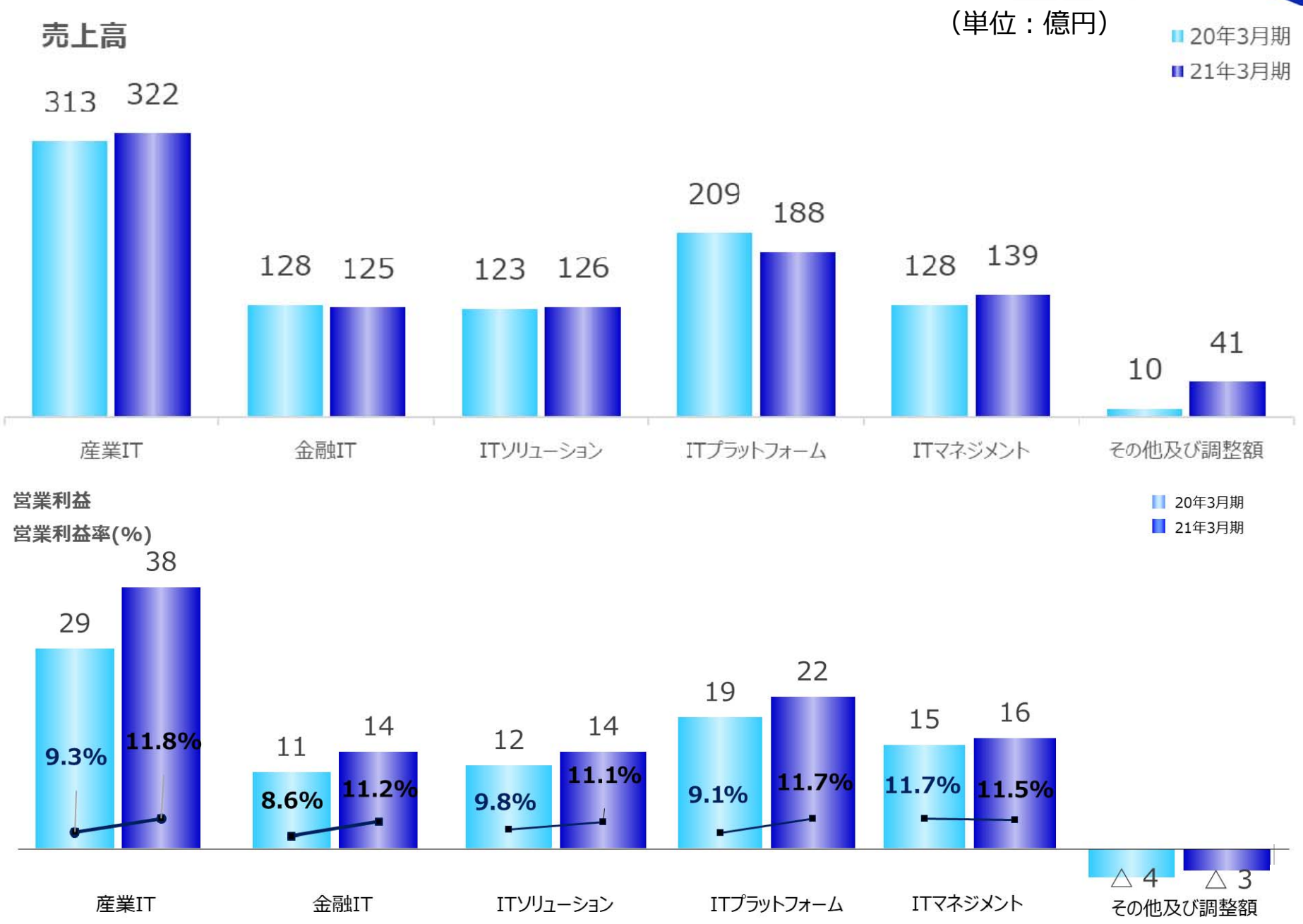


変更後
産業ＩＴ
金融ＩＴ
ＩＴソリューション
ＩＴプラットフォーム
ＩＴマネジメント
その他　及び　調整額

Copyright © SCSK Corporation

21年3月期第1四半期決算（IFRS）

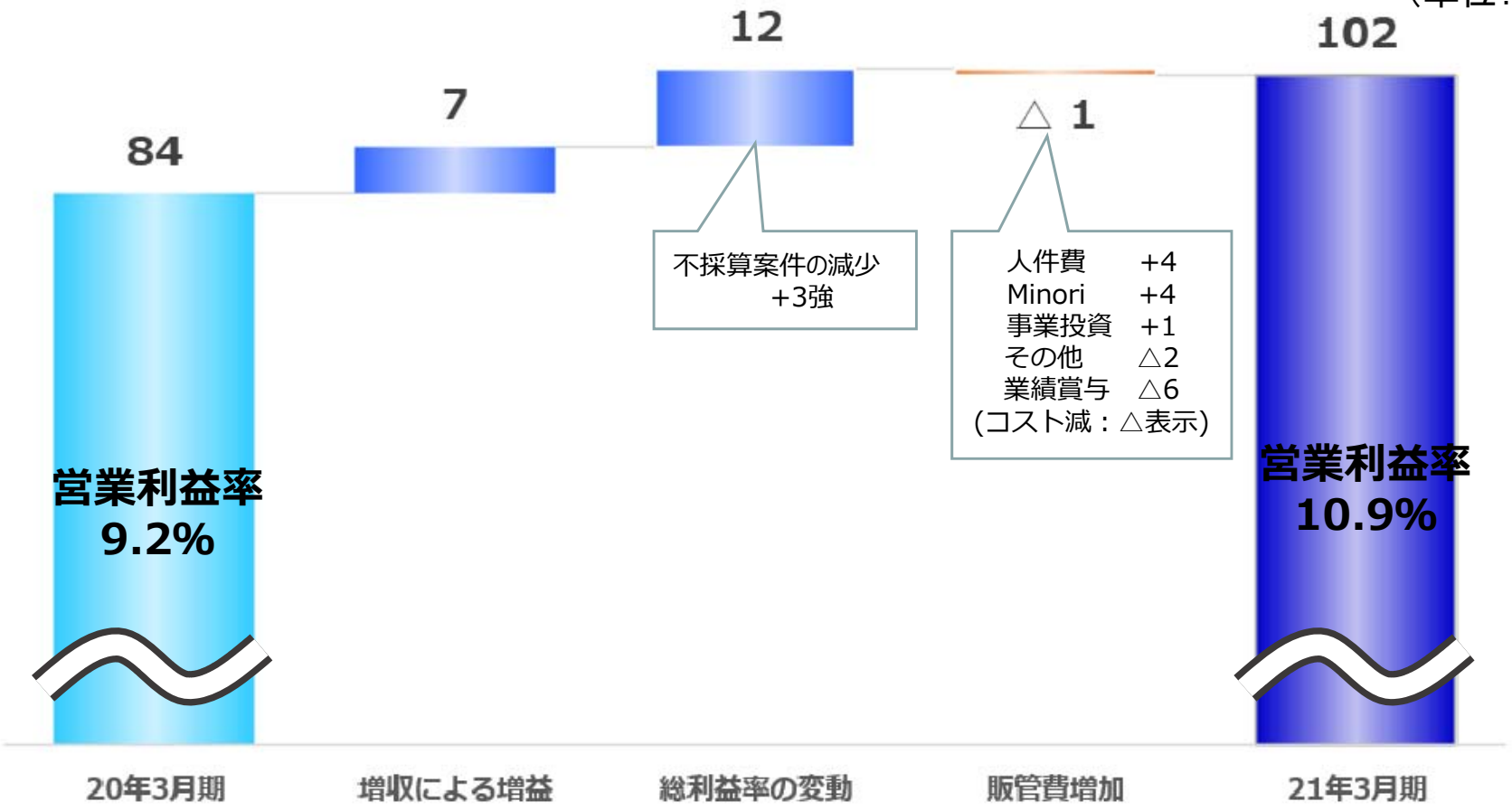
セグメント別業績（売上高/営業利益/営業利益率）



Copyright © SCSK Corporation

営業利益の増減分析

（単位：億円）



- 不採算案件の減少+約3億円
- 業績賞与計上月のズレによる影響額+約17億円
- MinoriソリューションズのM&Aに伴う無形資産の償却費△約1億円

Copyright © SCSK Corporation

2020年3月期　四半期別IFRS組替

(単位：百万円)

日本基準	第１四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		通期	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
売上高	90,967	100.0	96,361	100.0	93,393	100.0	106,280	100.0	387,003	100.0
売上総利益	21,711	23.9	25,150	26.1	24,233	25.9	26,859	25.3	97,954	25.3
販売費及び一般管理費	13,877	15.3	13,183	13.7	13,154	14.1	15,412	14.5	55,628	14.4
営業利益	7,833	8.6	11,966	12.4	11,079	11.9	11,446	10.8	42,326	10.9
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	5,542	6.1	8,254	8.6	9,253	9.9	8,151	7.7	31,201	8.1

IFRS※1	第１四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		通期	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
売上高	91,331	100.0	95,932	100.0	93,650	100.0	104,381	100.0	385,295	100.0
売上総利益	22,061	24.2	25,237	26.3	24,457	26.1	25,436	24.4	97,192	25.2
販売費及び一般管理費※2	△ 13,649	14.9	△ 13,247	13.8	△ 13,204	14.1	△ 17,042	16.3	△ 57,144	14.8
営業利益	8,412	9.2	11,989	12.5	11,252	12.0	8,393	8.0	40,048	10.4
親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益	6,101	6.7	8,394	8.7	7,806	8.3	6,462	6.2	28,765	7.5

※1：第２四半期から第４四半期については、日本基準との主要な基準差異のみを考慮した未監査の参考値の為、会計監査結果により変更となる可能性あり。

※2：その他の収益及び費用を含む

Copyright © SCSK Corporation

コロナウィルス感染症の影響

外部動向

- 感染拡大の影響を受け、サプライチェーンの混迷等により経済活動が鈍化。
- 企業の投資に対する姿勢に跛行性が見られる状況。
- 顧客企業においてもリモートワークを主体とした非対面・非接触の動きが加速。

内部環境

- 社員の安心･安全確保を最優先し、ピーク時にはリモートワーク率80%超、顧客常駐先においても60%水準を確保。
- 一部、顧客企業の新規投資に対する執行・判断の遅れが生じる。
- 当社の働き方改革は、より柔軟で独自性のある形へ変容。

機会／ポジティブ

- 緊急事態宣言解除後、執行や判断に遅れを生じていた投資計画が実行フェーズへ。
- リモートワーク等場所を選ばない、新しい働き方が常態化の傾向にあり、関連する需要増加。特に顧客接点領域の強化には注力。
- 安心･安全な分散運用によるＩＴサービスの提供【事業革新】、デジタル技術を活用した高度化･利便性の実現【ＤＸ事業化】が進展。

脅威／ネガティブ

- 感染拡大第2波の懸念等から予断を許さぬ環境の中、投資動向の不透明感は継続。

Copyright © SCSK Corporation

通期業績予想

通期業績予想　変更なし

（単位：百万円）

	20年3月期 実績	21年3月期 予想	増減額
売上高	385,295	380,000	△ 5,295
営業利益	40,048	41,000	952
営業利益率	10.4%	10.8%	0.4%
親会社の所有者に帰属する当期利益	28,765	29,000	235
1株当たり年間配当金（円）	普通配当 110 記念配当 20	130	－

Copyright © SCSK Corporation

中期経営計画　基本戦略

■ 3つの基本戦略と経営基盤強化により、グローバルベースで事業を拡大

【経営基盤強化】

- グループ総合力強化（組織間連携の推進）
- 人を活かす経営の推進
- 共創の企業文化づくり

Copyright © SCSK Corporation

基本戦略１：事業革新／“ものづくり”革新

■ ものづくり革新プラットフォームを核に、最適な形での顧客へのサービスの提供

お客様向けの個別開発／サービス開発

自社のAP／サービス提供

自部門の強み（商材・知財・知見など）

SE+

要件定義 → システム設計 / 外部設計～製造 / テスト

運用

S-Cred+プラットフォーム

SCSKの開発標準を支え、
①作らない開発、②知財活用、
③インフラ構築・運用の自動化、
④標準に基づいた開発・運用
を実現するプラットフォーム

PaaS

作らない開発基盤

知 財

環境構成パターン（開発、本番）

標準ソフトウェア | DevOps基盤 | 知財活用基盤

IaaS

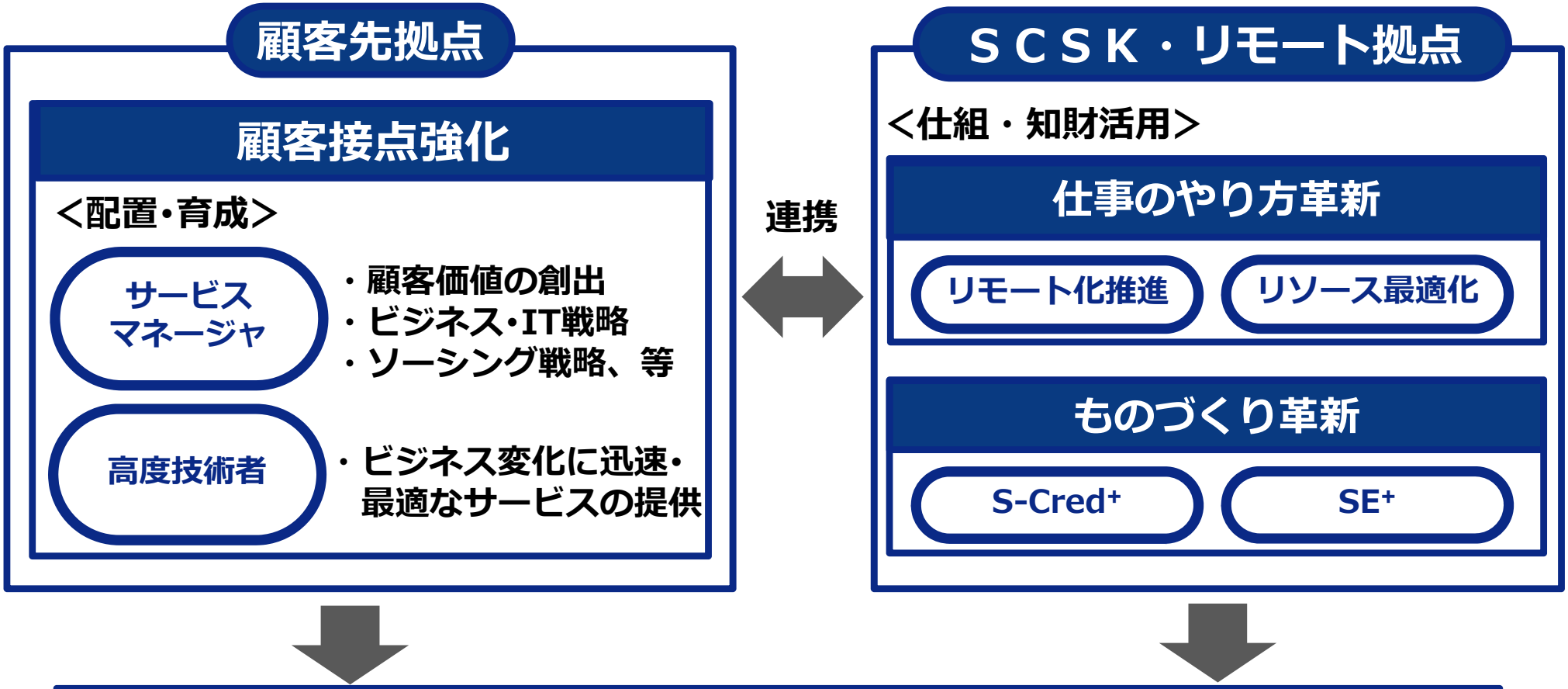
インフラ・運用基盤（USiZE：AWS、MSP）

顧客	・高品質なサービスの迅速な提供 ・SOE,SORの最適化
SCSK	・生産性/品質の向上 ・開発リスクの低減

Copyright © SCSK Corporation

基本戦略１：事業革新／“分室”革新

■ 「業務支援型」から「価値共創型」へ分室のサービス提供や役割を高度化



顧客	・顧客のDX支援、ビジネス価値を創出するサービス提供 ・SORの最適化を実現するサービス提供
SCSK	・リソースの創出による事業領域の拡大 ・仕組みや知財の活用による生産性の向上

Copyright © SCSK Corporation

基本戦略２： DX事業化

■ 自らが事業主体となり、共創を広げ、新たな事業やサービスを展開

1 モビリティ領域

社会課題
- 持続性ある安心・安全な交通システムの実現
  (高齢者・過疎地域の移動手段、渋滞解消 等)
- CO_2排出による気候変動リスクの低減

共創アプローチ

共通コネクティッド基盤の提供から、テレマティクス・ＭａａＳ領域への展開

強み	inCar実績（組込開発・検証）、事故検知実績 等
共創	住商グループの事業基盤、異業種顧客基盤

2 金融サービスプラットフォーム領域

社会課題
- 国内：デジタル化がもたらす環境変化に対応する金融システムの高度化
- 新興国：健全な経済発展に資する金融システム

共創アプローチ

複数パートナーと共創により、特定分野の金融サービスプラットフォームを提供

強み	全業種向け開発・運用・BPO実績、マルチ決済技術 等
共創	顧客基盤、住商海外基盤、特定分野特化パートナー

3 ヘルスケア領域

社会課題
- 医療格差の是正(医師不足対応、地域医療充実)
- 適切な投薬利用等による医療費低減
- 健康寿命延伸による社会保障機能の維持

共創アプローチ

データで個人とヘルスケア関連企業を繋ぎ、医療の充実･効率化と予防医療､健康管理を促進

強み	多岐にわたるヘルスケア領域のソリューション実績
共創	医療機関、製薬業、医薬品卸、調剤薬局、健保、生保

4 ＣＸ（ｶｽﾀﾏｰｴｸｽﾍﾟﾘｴﾝｽ）領域

社会課題
- 多様化する価値観を捉えた産業の発展
- 顧客の声をデジタル技術の活用により商品化、サービス化に繋げ、豊かな社会を創造

共創アプローチ

顧客の声を基点としたサプライ/バリューチェーンの確立支援で、企業の創出価値を向上

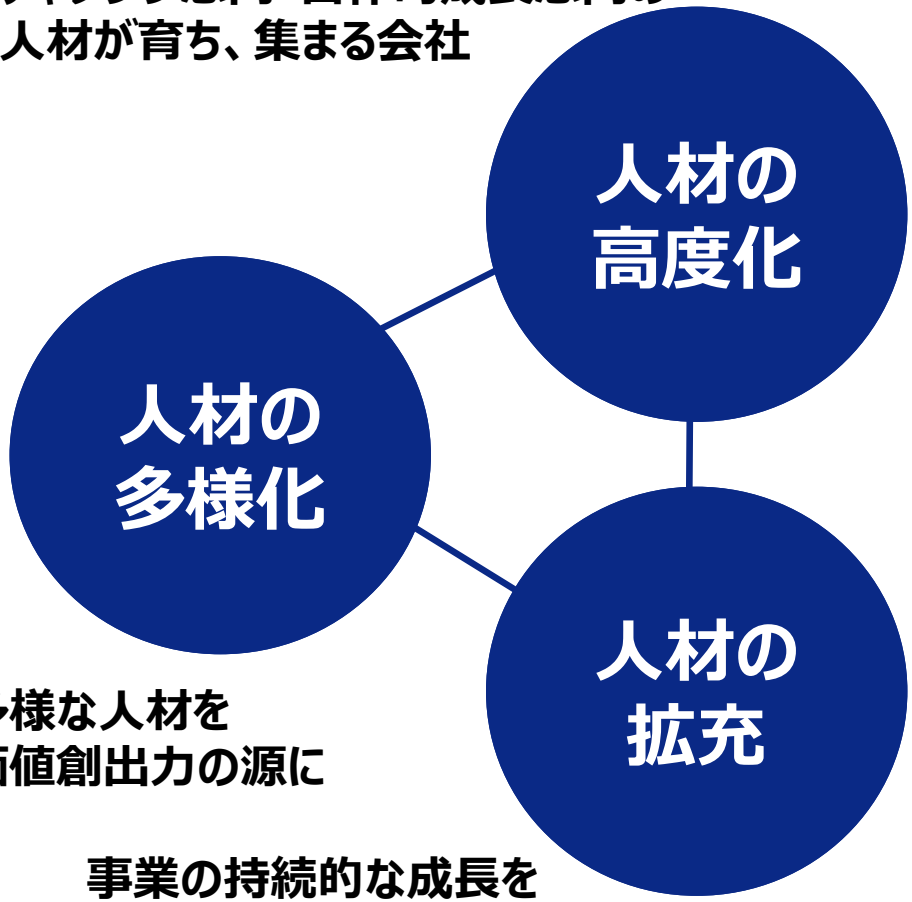
強み	コンタクトセンター、WEBコマース、フルフィルメントサービス 等
共創	異業種の顧客をミックス

Copyright © SCSK Corporation

基本戦略3： 人財投資

■ 最大の財産かつ、成長の原動力は「人」
人材の高度化・多様化・拡充で事業成長を加速

チャレンジ志向・自律的成長志向の
人材が育ち、集まる会社



多様な人材を
価値創出力の源に

事業の持続的な成長を
支える国内外での人材拡充

＜人財投資の観点＞

➢ SCSK人事制度の刷新

・能力、役割に見合った報酬水準へ
・高度人材獲得
（ADV職掌/3000万円プレイヤー新設）

➢ 多様な人材が共創する組織作り

・ダイバーシティ＆インクルージョン
の実践によるイノベーション推進

➢ 国内外の人材拡充

・ニアショア開発　1,000名体制
・グローバル人材育成・獲得強化

Copyright © SCSK Corporation

中期経営計画　経営指標（IFRS）

目標（SCSKグループの挑戦）　2030年度：売上高1兆円

	2020年3月期 実績		2023年3月期 目標
売上高	3,852億円	➡	**5,000億円以上**
営業利益率	10.4%	➡	**10.0～12.0%**
ROE	15.0%	➡	**15%以上**

■資本効率性指標

中期経営計画期間のROIC維持目標レベル：10～12%

Copyright © SCSK Corporation

＜ 当資料利用上の留意点 ＞

・P6に記載の売上高前期比較（業種別）については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。

・P8に記載のセグメント別連結業績については、当期にセグメント区分の変更を行っていることから、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。

＜ 免責事項 ＞

・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようにお願い致します。

Copyright © SCSK Corporation

【ご参考】2020/05 ～ 2020/07

20.07.30	IT協会主催「2020年度 カスタマーサポート表彰制度」奨励賞を受賞
20.07.29	建設・工事業界の働き方改革を実現する新製品 ～BtoB工事・新築・リフォームに対応した業務管理システム「PImacs plus」を販売予定～
20.07.27	「新しい形のオンラインワークショップ」を東京大学と共同開発し、2020年8月に初開催
20.07.22	株式会社ハウス・デポ・パートナーズに住宅ローン管理システム「Mortgage Manager」を提供
20.07.20	社会保険・労働保険の電子申請業務のDXを推進
20.07.16	SCSKとNTTデータ、コンテナセキュリティ領域におけるビジネスに関する業務推進を開始
20.07.07	100個以上のExcelテンプレートを無償提供開始
20.07.03	ERPパッケージ「ProActive E²」の機能強化版を提供開始
20.07.02	医薬情報担当者向け自己学習ソリューション「MR2GO-Learning」を提供開始
20.07.01	信頼と実績のあるコンタクトセンター向けクラウドサービス「PrimeTiaas」で 安価な「PrimeTiaas SharePack Basic」の提供を開始
20.06.25	Microsoft Azureに対応したRADIUSサーバー「RADIUS GUARD® S」販売開始
20.06.24	REACH Digital Inc.とオンライン商談プラットフォームの独占販売店契約を締結

Copyright © SCSK Corporation

【ご参考】2020/05 ～ 2020/07

20.06.15	「ProActive for SaaS 給与明細閲覧システム」を3カ月無料で提供開始 ～新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた在宅勤務体制への支援～
20.06.03	製薬企業のリモート面談を実現する「MR2GO-RD」を提供開始
20.06.02	生産性を向上し、働き方改革を加速させる「ProActive AI-OCRソリューション」 第二弾「AI請求書読み取りソリューション」提供開始
20.06.01	ECフルフィルメントサービスに強みを持つダイアモンドヘッド株式会社へ出資
20.05.29	行動的生体AI認証技術を用いた金融詐欺の防止に関する共同実証実験の開始について
20.05.28	ユナイテッドアローズ カスタマーサービスデスクにクラウド型コンタクトセンターシステムを提供
20.05.27	Google Cloud™ パートナー認定取得 ～お客様のビジネス成長への貢献、 新たな価値の創造に向け Google Meet のご提供準備開始～
20.05.26	クラウド移行に伴う最適なデータベース提案・移行・運用までトータルサポート 「クラウド・データベース・マイグレーション・サービス」を提供開始
20.05.25	働き方改革にアドバンテージを生み出す「CollaboView」のサービスを開始
20.05.08	Nextflow Software社と粒子法流体シミュレーションパッケージ「Nextflow」の販売代理店契約を締結
20.05.01	新型コロナウイルス対策として、食品スーパーの緊急用発注データ提供サービスを無償で提供開始

Copyright © SCSK Corporation